三池の皆様亡夫がお世話になりました

長崎造船の遺族から便り

前略ごめん下さいませ。

先日は暖いはげましのお手紙を戴きまして、誠に有りがとうございました。悲しみで暗い毎日を送っている私は、どんなにあのお手紙で勇気づけられたことでございましょう。そして思いもかけない貴重な品まで送って戴きまして、何とお礼を申し上げてよいかわかりません。

故人が生前中は大変お世話様になりまして、本当に有りがとうございました。

事故の当日も普段とまったく変らず、出勤時には妻の頭をなでてから元気に出かけて行きました。それがその日遺体となって帰って来ようとは、それが現実ではあったにしても、私には信じられませんでした。

会社内で事故がある度に、「三菱独占に殺されるな」、「職場の安全を」といっていた夫が、その三菱独占の手によって殺されようとは。憤りの他に何がありましょう。

夫は、即死だったそうです。その夫が仮りに死ぬまでに少しの時間でも、生きる余裕があったならば、夫はいったい何をいいたかったのだろうか……残念で残念でたまりません。

夫は生前中、よく三池のことを話してくれました。〝三池にまなぶ全国集会〟に参加しました時、三川支部の石田米義様宅に泊めていただきましたそうで、長崎へ帰り〝三池の子守唄〟や〝炭掘る仲間〟の歌を教えてくれたのでした。いつかは私を連れて三池に行き、苦しくてもとても明るい三池の主婦の方々にお会いしていろんな話をうかがい、学ぼうといってくれておりましたのに、本当に残念でたまりません。

私たち親子は、その夫からとり残されてしまいました。けれども全造船長崎分会の方々をはじめ、多くの仲間の方たちの力強い支えによって、微力ですけれども夫の意志をつぎ、同志の方々とともに歩んで行きたいと考えています。同じ境遇の方たちとはげまし合って、強く生きていきたいと思います。嬉しいのは、全国の同志の方々が弱い私たちの支えになって下さることでございます。

本当に有りがとうございました。三池の皆様方によろしくお伝え下さいませ。

十二月一日

森　敬子

×

森敬子さんといえば、本紙前号でお伝えしましたように、去る長崎造船で起きたあの恐ろしい爆発事故のために犠牲となられました森重夫さんの未亡人です。右のお手紙は私が、手紙とこんど発刊できました拙著〝三池からの告発〟を、「何分のはげましにも」とお贈りしたことに対するご返事です。連帯を強め、ささえ合っていくことを願い、ここにご紹介致しました。

なお森敬子さんと遺児由以子ちゃんのお住まいは次の通りです。はげましていきましょう。

「長崎市本原町十二―十」

（小崎記）

石炭政策を転換し「国営にせよ」との要求を胸に、宮川組合長が中心になつて坑底に座りこんだ。手前はそれを激励する主婦。このスクラムの中から、ペンを取ろう。

締切りは来たる21日

新年文芸作品を〝みいけ〟へ しあげます。

組合員・家族、それに全国のCO患者守る会々員の皆さん、ただいま本紙では〝新年文芸〟を募集しております。ふるってご応募ください。そして素晴らしい〝みいけ〟の新年号を、みんなの力でもり上げましょう。

記

締切り　来たる21日。

賞　寄せてくださる皆さんに、心ばかりの品を差し上げます。

募集種目

小説・コント・随筆など　題は自由。一篇の長さ四千字以内

詩　一人三篇まで。題と長さは自由。選と評は〝三池文学〟同人の詩人＝内田博さんに依頼。

短歌　題自由。一人三首まで。選者は〝母船〟同人歌人の長山不美男さんに依頼。

俳句　題自由。一人五句まで。季題は新年の息吹きにふさわしいものを自由に選んで頂くこと。選者は高槻竜生さん。

川柳　俳句に同じ。ただし選者は山下みのるさん。

その他　写真やマンガ、その他働く者の創意あふるる作品を寄せて下さい。

なおこの新年文芸作品募集運動については、各指導部に職場・地域分会・全職場・地域新聞、それに三池主婦会のご協力をくれぐれもお願いします。

――みいけ編集部

御礼

百田悟さんの御母堂ヒデ様御逝去の際寄せられました各方面からの御芳志に対し、「香典返し」の意味をこめてCO闘争のためにカンパして頂きました。

右の御芳志を有難くお受けするとともに、御趣旨に副って生かすことをお約束して、大変遅れましたがお礼と致します。

三池炭鉱労仏組合

あぁ恐ろしか

▼…港務指導部一分会新聞〝きかんしゃ〟三九号から。

――今日は日曜日だからか、自衛隊が多いですネ。

運ちゃん　この前の日曜日はまだ多かったですよ。

――何でですか？

運ちゃん　自衛隊生まれて二十周年記念パレードでしたよ。

――そうですか？

運ちゃん　大砲まで引き出してですネ。

――大砲まで。そういえば自衛隊はもう戦車までもつようになりましたが、戦車なんかいらんでしょうに。

運ちゃん　（すかさず）いやいりますよ。学生にバカどんがおるけんですな。

×

それっきり、車は無言で走り続けた。背筋に冷気がしてきた。熊本市内でのこと。

加古川守る会から便り

このほど加古川・高砂地区（兵庫県下）CO患者守る会の代表者――菅野逸雄さんから、力強い便りをいただきました。その全文を紹介します。

拝啓、朝夕はめっきり寒さを感じる今日この頃です。

十一月七日私たち〝加古川・高砂地区CO中毒患者守る会〟主催により、高砂市の記念会館において〝三池大爆発七周年記念集会〟を開催致しました。

私たちCO守る会の闘いが、まだまだ不十分なため、集会参加者は五十名足らずでした。しかし以前の原爆記録映画上映運動とは、まったく別の多くのことを学びました。

改めて決意しました 生産点での闘い

参加者が、前の一般市民・学生に対して、今度は参加者の九〇パーセントが組織労働者であったことを――このことはわれわれのCO闘争のためにカンパしていは次の通りです。

「兵庫県加古川市尾上町今福六〇八」

菅野さんは加古川・高砂地区CO中毒患者を守る会の代表者として、活動されている方で、お住まいは次の通りです。

「兵庫県加古川市尾上町今福六〇八」

共にがんばりましょう！

×

の闘いをくわしく報告していただき、当初の予定時間を大幅に五十分もうわまわった熱演となり、全集会参加者を引きつけ、魅了しました。

映画〝三池からの報告〟を上映し、参加者が講演と映画から受けた興奮がさめないうちにガッチリとスクラムを組み、〝炭掘る仲間〟を大合唱して閉会しました。

まずい報告になりましたが、集会の模様と教訓をお知らせしておきます。

共にがんばりましょう！

×

場の生産点に根を張った職場闘争、反合理化闘争へ、全力を傾注して行かなければならないことをハッキリと物語ってくれました。

集会では講演者の、元三池労組の人であり現県総評オルグ団所属の竹脇さんから、今日までの三池闘し、参加者が講演と映画から受けた興奮がさめないうちにガッチリとスクラムを組み、〝炭掘る仲間〟を大合唱して閉会しました。

まずい報告になりましたが、集会の模様と教訓をお知らせしておきます。

共にがんばりましょう！

×

国民は――モルモットではない――

……TE生……

「福祉なくして経済成長なし」

「公害法案の成立には全力をつくす」

例の田中角ばりのどんぐり目で大見得を切った佐藤。

裏にまわれば、自民党の一の乾分――田中幹事長、経団連のつきあげで、次期選挙資金の四十億円とひきかえに、ウヤムヤにぼかしている。保守党内閣特有の、ズル賢さ。

金持に向っては「金」を、貧乏人に向っては「票」を集めるのが政治だ、と心得ていやがる。

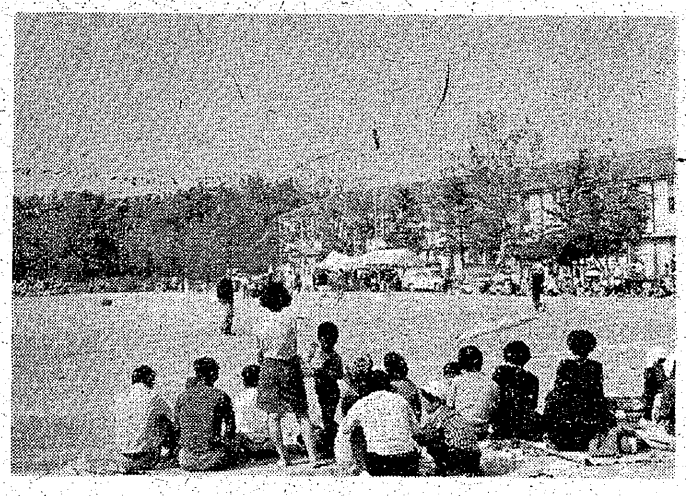
とんでもない、われわれは自由に澄んだ大気と、清い水と、有機水銀などに冒されない魚や野菜を食べて生きる権利があるのだ。ひと握りの財閥の野望のために、なぜ国民の大多数がモルモットにならねばならぬのか。

独占資本家は白昼堂々と、日本民族に対する重大な殺人罪を犯している。それでいて刑罰にもふれさせないようにして、なぜ経団連をかばうのか。国民の生命や生活よりも、資本家の利益のために奉仕する政治を許してはならない。

公害を無視して成長したGNP世界第二位のPRに迷わされず、公害法案をめぐる動きを監視しよう。

×

三川指導部九分会〝ばぐるま〟三三号から。



楽しかつた大運動会

荒尾四小校区協が大運動会

紹介が遅れたが、去月一日荒尾四小校区協議会（会長＝黒田末雄さん）は、折柄帰熊中だった森中参議院議員も来合わせて、にぎやかに〝第三回大運動会〟を開催した。

この日参加者約一千五百人。ゲーム出場者一千四百人。七十才を過ぎたお婆さんまでゲームに元気に加わり、ボール入れ競走では、背中に負ったカゴにボールを一回で入れて、参加者をアッといわせた。

また三川鉱大爆発で父をうしなった遺児のためには一日父親も実現、この愛情と団結で運動会を意義の高いものにしたのだった。

優勝旗は、朝日ケ丘支部がかぐとく。

二小校区協も

荒尾二小校区協でも四小校区協に先だって、はじめての運動会を開催、終日珍プレーが続出、なごやかな一日を楽しんだ。